

2025 年 花芽調査結果

調査日 2025 年 11 月 18 日 (火曜日) 晴れ

調査員 村山委員、倉本委員

都内 8 地点のスギ林で行った花芽調査の結果を以下の表に示す。推定雄花数 (個/ m^2) は 2 ページの「雄花指数による雄花着花量判定基準」をもとに算出し、2 名の調査員の平均値で示した。

観測地点名	推定雄花数(個/ m^2)			
	2025年	2024年	平均値 ^{※1}	前年比%
① 留原	7,259	7,931	7,595	92
② 横沢	5,654	4,870	5,262	116
③ 小机	5,330	7,309	6,319	73
④ 肝要バス停付近	5,498	1,806	3,652	304
⑤ 旧長井バス停付近	4,757	2,756	3,756	173
⑥ 吉野梅郷	5,488	5,701	5,594	96
⑦ 奥多摩橋	4,693	4,571	4,632	103
⑧ 成木	5,690	4,652	5,171	122
平均	5,546	4,949	5,248	135

※ 1 2024 年と 2025 年の平均

都内スギ林における 2025 年のスギ雄花の着花量は、8 観測地点の平均が 5,546 個/ m^2 (最少 4,693 個/ m^2 ~ 最大 7,259 個/ m^2) であった。全体としては、前年をやや上回る傾向となつたが、地点別にみると前年を下回った地点、前年並みであった地点、前年よりも上回った地点が混在している状況であった。

雄花指数による雄花着花量判定基準

ランク	判定基準	林分の雄花着生状態定量化方法
A	非常に多い	当該ランクの本数 a 本 × 100
B	雄花が多い	当該ランクの本数 b 本 × 50
C	疎らにある	当該ランクの本数 c 本 × 10
D	見えない	当該ランクの本数 d 本 × 0

観測対象となる個体は無作為に 40 個体を対象とする。

$$\text{雄花指数} = (100a + 50b + 10c + 0d)$$

$$\text{雄花指数 II} = \text{雄花指数} \times (1 + A \text{ ランク率})$$

$$A \text{ ランク率} = A \text{ の本数} / 40$$

推定雄花数 (個/m²)

スギ林内において生産される単位面積あたり (1 m²) のスギ雄花の数。

以下の回帰式より算出する。

$$Y = 0.9934X + 0.5842$$

$$R^2 = 0.9246$$

X : Log (雄花指数 II)

Y : Log (雄花数/m²)